

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成26年 6月 30日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分県日田市大字高瀬3898番地

氏 名 有限会社 本 川 牧 場
代表取締役 本 川 角 重

電話番号 0973-22-6509

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 本川牧場
事業場の所在地	大分県日田市大字高瀬3898番地
計画期間	平成26年4月1日から平成27年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	01 農業
② 事業の規模	乳用牛 2263頭、肉用牛 793頭
③ 従業員数	79名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

(日本工業規格 A列) 大分県西部保健所
26.7.-2
受 取

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
① 社長 (廃棄物統括責任者) 常務 (統括) 牧場長 (管理・監督)	<ul style="list-style-type: none">● 廃棄物処理方針の決定● 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認		
② 堆肥課責任者 (廃棄物実務担当者)	<ul style="list-style-type: none">● 廃棄物処理計画の作成● 行政等への各種報告		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (平成25年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	排出量	55,953.6 t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	排出量	56,000.0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	41,699.9 t	t
	(これまでに実施した取組) ・堆肥化		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	41,740.0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	14,253.7 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	14,260.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			